

※ クリンデオ(次亜塩素酸・希塩酸混合液)とアルコールの性能比較

	クリンデオ(次亜塩素酸・希塩酸混合液)	アルコール(エタノール80%)
1	脱水槽の中など、ぬれた場所にも使用できます。除菌効果が有ります。	基本的にふいてからでないといと除菌効果が有りません。
2	手荒れが、全くありません。	手が荒れます。(冬場は特に乾燥のため)
3	高い消臭効果があります。	ほとんど消臭効果はありません。
4	希釈しても効果範囲が広く、除菌効果が有ります。	希釈すると、効果が激減します。(基本的に原液使用)
5	除菌力が強く、大腸菌群、一般細菌、ノロウイルス、インフルエンザウイルスなどに効果があります。	大腸菌群、一般細菌には効果は有りますが、ウイルス(ノロ・インフルエンザ)には全く効果が有りません。
6	超音波加湿器などで有人環境で感染防止・除菌消臭噴霧が可能です。	噴霧器への利用はできません。
7	噴霧した箇所の除菌効果が持続します。	即効性は有りますが、揮発性が強く直ぐに蒸発するため持続効果は有りません。